

2019(令和元)年度事業計画

2019(平成31)年4月1日から2020(令和2)年3月31日まで

特定非営利活動法人レスキューストックヤード

1 事業実施の方針

「東日本大震災から10年」という表現がメディア等で見られるようになってきているが、未だ沿岸部のハード整備は続けられているのが現状である。数度の転居を強いられた結果によるコミュニティの分断の課題は、最悪の場合、孤独死という深刻な現実となって表面化する。もともと東北地方に存在する若者流出や過疎化などの問題も重なっている。さらに、原発事故を抱えた福島県では、仮設住宅家賃供与の停止や避難指示の解除など、帰還政策が実行されるなか、肝心の県民の意識が追いついていない。個々の抱える課題は、ますます深刻化・個別化している。

一方、平成30年7月豪雨では、複数県にまたがる広範囲な被災となり、これまでの支援の方法には限界があり、一層の支援団体ネットワークの充実が急務であることが明らかとなった。

こうした現状を踏まえ、宮城県七ヶ浜町での継続的支援は、生の声を聞き、被災者のニーズに対応してきた当法人への期待となって、住民からの支持を得ており、本年度もスタッフを常駐させる。「みんなの家きずなハウス」(みんなの家プロジェクトと当法人の共同事業)は、地域の賑わい・憩いの場として位置づけが増している。また七ヶ浜の中学生をはじめとする、自分たちの町の魅力を伝えたいと積極的に活動している若者へのサポート活動を継続する。愛知県への県外避難者への支援は、愛知県被災者支援センター運営業務を通じて継続する。また、福島県民の生活再建支援(帰還支援含む)と交流事業も継続する。

集中豪雨水害に対しては、タイムリーな支援と同時に、避難所環境改善支援や技術系ボランティアなど専門性のある支援がムラなく行えること、また、JVOADの枠組みを活用しつつ、災害支援団体間はもちろん、内閣府、地方自治体、企業等多様なセクターとの連携強化をめざす。

平常時の活動では、地域や子ども向け防災啓発活動、避難行動要配慮者支援、避難所運営、外国人支援などをキーワードに、地域ニーズに沿ったアプローチを丁寧に開拓・提供していくことを忘れず、以下の事業を進める。

2 事務局体制

【名古屋事務局】専従職員4名、嘱託職員3名、アルバイト4名

【七ヶ浜みんなの家きずなハウス】嘱託職員2名、アルバイト3名(現地採用)

【愛知県被災者支援センター】派遣嘱託職員1名、派遣アルバイト4名

3 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

被災者支援事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
緊急救援	RSY	災害現場へのスタッフ派遣、資機材送付
「うるうるパック」発送	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援P)	資機材倉庫活用事業(3NPO・物資管理を含む)
七ヶ浜町基本支援	RSY	■みんなの家きずなハウスの運営(駄菓子・ポーちゃん焼きの販売、コミュニティスペースの運営) ■外部支援者の受け入れ・コーディネート ■町民の交流・活動サポート
	RSY	■思いやりが育む地域の力・生きがいの場づくり応援事業 ① 地域の伝統行事「ちゃせご」の各地域への展開

「心の復興事業」 ★七ヶ浜町補助金事業		② きずな食堂開催 ③ チャレンジキッチン開催 ④ きずな号の活用による、出張きずなハウス（年40回予定）
絆力 ★宮城県補助金事業	RSY	■地域活動ネットワーク「きずなネット」の推進と安心して暮らせるまちづくりへの支援事業 ①学びと活動の場の提供 ②「七ヶ浜みんなの家きずなハウス」での集いの場作り（賛同団体の活動サポート、ファームガーデンの緑化）
環境にもやさしく災害にも強い、人づくり、町づくり ★セブンイレブン助成金事業	RSY	きずなハウスファームガーデンの利用者がエコの視点から環境保全に取り組み、その延長にある防災についても学びを得る事業。
東日本大震災関連ネットワーク		■東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)への参画 ■愛知県被災者支援センター(愛知県委託事業/事務局担当) ■東日本大震災支援ボランティアセンターなごやへの参画
県外避難者支援	RSY	愛知県被災者支援センター業務・福島県受託事業の運営、活動を通じて繋がった被災者を対象に、サロン活動など。
福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業	ふくしま連携復興センター	福島県から岐阜・三重の2県に避難している方の帰還や定住等の生活再建に向けた相談窓口の開設。福島県の支援策情報を避難者へ提供する相談交流会の岐阜・三重での開催。
福島県ふるさとふくしま交流・相談支援事業 ★福島県補助金事業	RSY	■福島県から岐阜・三重県に避難している世帯に対する戸別訪問。■愛知・岐阜・三重の3県に避難している世帯を対象にした、福島での交流相談会(いわき市)の開催。
被災者の生活再建を支えるための環境整備と地元支援者の育成事業 ★ボラポ 北海道助成金事業	RSY	むかわ町、厚真町にて、足湯をツールとしながら、被災者の生活再建支援と北海道内での支援者を増やすことを目指す。足湯フォーラムの実施(6月16日)など
周年	RSY・各地の被災地	■伊勢湾台風60周年行事(9月) ■東海豪雨を語り継ぐ集い(9月) ■阪神・淡路大震災(1月) ■東日本大震災等(3月)の行事への参加等。
復興支援	RSY	■被災地復興イベント支援 ■被災地と被災地をつなぐ。
東日本大震災犠牲者追悼式(名古屋市内で実施)	東日本大震災犠牲者追悼式あいち・なごや実行委員会	愛知・名古屋のNPOなど団体が実行委員会形式で行っている追悼式。献花、黙とう、キャンドル点灯、追悼のメッセージ(宣言文)の読み上げをし、追悼と風化防止に努める
ぼくの夢、わたしの夢 (FOR子ども支援基金)	RSY	東日本大震災で、東海3県に避難している子どもたちの叶えたい夢を応援する活動。将来の夢について作文を募集し、入選者には、その欲しいものを届け、その後の活用の様子などをレポートしてもらう企画。4回目。
調査研究・出版事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
大学連携	名古屋大学	名古屋大学減災連携研究センター社会連携推進会議委員
大学連携	名古屋工業大学	高度防災工学センターとの連携事業、NPO法人達人塾ネット設立への参画など
人材交流・ネットワーク推進事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
会員寄附拡大	RSY	賛助会員、寄附者拡大施策。ボランティアの拡大も含む
RSY ボランティア DAY	RSY	主にRSY企画の実施時に、広くボランティアを募集して活動していただく
名古屋ネット	名古屋市など	■なごや災害ボランティア連絡会/なごや防災ボラネット参画 ■三遠南信交流会参加 ■なごや環境大学教育講座実施 ■名

		古屋市職員研修受入
愛知県ネット	愛知県など	■愛知県防災会議・同幹事会出席■防災のための愛知県ボランティア連絡会・定例会議出席■あいち防災協働社会推進協議会定例会出席■県二年目研修生受け入れ。
岐阜県ネット	岐阜県など	■岐阜県災害ボランティア連絡会出席■清流の国ぎふ防災・減災センターコーディネーター委嘱■コーディネーター会議■げんさい楽座への参画■岐阜県防災リーダー育成研修講師等
東海圏ネット	静岡県ボランティア協会など	■静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練参加■同訓練ワーキンググループへの参画。
全国ネット	全国の NPO・NGO・社協・企業など	■東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN) 代表世話人■災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 (支援 P) 幹事■震災がつなぐ全国ネットワーク (震つな) 事務局担当・代表・事業担当■NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) 代表理事・運営委員・避難生活改善に関わる専門委員会担当
NPO ネット	名古屋市内 NPO 等	中間支援 NPO などとの交流・連携。
中日サバイバルキャンプ	中日新聞事業部	監修、運営補助。10月13、14日。名城公園実施予定
あそぼうさいまなぼうさい	RSY	子ども向け防災イベント企画 実施予定：いきもの語り@みよし市、リーフウォーク稲沢等
海でつながるプロジェクト2019	蒲郡市	蒲郡市のボートレース場で行われる近隣住民むけ家族防災イベントの防災コーナーを担当。
防災イベント	関市上之保地区	上之保生涯学習センターで行われる防災イベントで高齢者・子ども向け防災コーナーを担当
多文化防災ネットワーク	多文化防災ネットワークあいち・なごや	愛知・名古屋の災害時の外国人支援について、学び、連携を強化していく活動参加。
社会見学・学生インタビュー、インターン受け入れ	RSY	中学生の社会見学、高校生インターン、大学生インターン受け入れ
移動寺子屋事業	震つな	年6回程度、実施
養成講座・研修事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
ぼうさいこくたい2019 in 名古屋	内閣府・愛知県・名古屋市	防災啓発の全国規模イベント。今年度は名古屋市で開催。10月19、20日。RSY独自企画のほかに、防災教育チャレンジプラン、なごや防災ボラネット、防災人材交流セミナー実行委員、JVOAD としても、それぞれに関わる予定。
みずから守るプログラム	愛知県	■地区別フォーラム (防災カフェ)・商業施設活用型フォーラム、コーディネーター育成など。 ■市町村自治会への個別伴奏支援。6地区予定。
災害ボランティア支援職員スキルアップ研修	岐阜県	災害ボランティアセンターの運営業務をサポートする「災害ボランティア支援職員」養成講座運営。会議運営編 (1日)、ボラセン支援編 (2日間)
中学校防災講演会	大府市	市内中学校4校を対象とした講演会。
地域防災リーダー養成講座	清須市	地域防災リーダー養成のための講座。全4回
防災ネットきずこう会支援	高浜市	事業者向け防災対策の推進、防災リーダー養成講座。防災リーダー養成講座 (基礎編、フォローアップ編)、避難所運営スキルアップ講座、外国人向け防災イベント、
災害ボランティアコーディネーター養成講座	瀬戸市	災害ボランティアに関わる講演会、WS。
自主防災組織活性化	安城市・安城市社協	安祥中学校校区をモデル地区に避難同行計画づくりおよび避難所開設WS・訓練を実施。また、市内福祉施設・当事者団体ら

		と共に福祉避難所の開設マニュアル等を作成するワーキンググループのアドバイザーとして参加
減災まちづくり研究会 運営支援	安城市	減災まちづくり研究会の企画・運営。「家具等転倒防止」と「備蓄」を継続テーマに、運営委員会・研究会・減災まちフェスタ 2019・成果報告会などを開催。また、今年度は研究会設立 5 周年の節目としての企画も取り組む。
地域防災リーダー育成講座	岐阜県岐南町	地域防災リーダー養成のための講演会。
各務原市防災ひとづくり講座	岐阜県各務原市	地域の防災リーダーの養成（講演・WS）を 4 日間で実施
災害 VC 養成・フォローアップ講座	名古屋市	災害ボランティアコーディネーター養成講座 29 期 30 期。フォローアップ講座
防災研修事業	日進市	香久山小学校区をモデル地区に避難所開設訓練（講演会 1 回、WS・訓練等を実施）
避難所運営訓練に係る事業	米原市	モデル地区を設定し、防災訓練に向けた防災意識の向上と要援護者対策への理解推進、避難所運営に関わる知識の向上（講演会 1 回、WS2 回を実施）
名古屋 Shake Out	名古屋 Shake Out 実行委員会	周辺の産官学民の有志が集い、Shake Out (指定された開催日時に参加者が自主的に行う大規模防災訓練)。9 月 11 日実施のほか、実行委員会 3 回、事前学習会、事後報告会も開催。
「減災福祉まちづくり学・演習」	名古屋学院大学	地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）の一環として、講師受託。
違いを共に生きる・ライフデザイン	愛知淑徳大学	講師受託
災害時活動支援論・演習	愛知淑徳大学	災害時も平常時も、困っている人を見つけ、自分にできることを考え、周囲と協働しながら解決のために行動に移せる意欲と、具体的な方法を身に着けるための授業の実施
広報関連事業		
事業名	主体・連携先	事業内容
あるある（機関紙）	RSY	年 6 回発行。ボランティアによる「編集会議」実施（週一回）。会員、その他関係機関などを対象に約 600 部。
Web	RSY	ブログ、ツイッター、フェイスブックによる情報発信
各種委員会・検討会等		
依頼元	内容	
内閣府	■防災教育チャレンジプラン実行委員会■中央防災会議災害対策標準化推進ワーキンググループ(栗田) ■防災ボランティア活動における行政・NPO・ボランティア等の三者連携・協働に関する検討会（JVOAD として栗田）	
愛知県	■防災のための愛知県ボランティア連絡会(栗田・浜田) ■愛知県防災対策有識者懇談会(栗田) ■あいち防災協働社会推進委員会(栗田) ■愛知県防災会議(栗田)・同幹事会(浜田) ■愛知県防災人材のあり方検討会(栗田) ■愛知県みずから守るプログラム有識者会議委員(栗田)	
岐阜県	■清流の国ぎふ 防災・減災センター コーディネーター (栗田) ■岐阜県災害ボランティア連絡会 (栗田)	
名古屋市	■なごや災害ボランティア連絡会(栗田・浜田) ■地域福祉に関する懇談会 (栗田) ■交通問題調査会委員 (浜田)	
岐阜県美濃加茂市	みのかも定住自立圏第 3 次共生ビジョン懇談会委員 (栗田)	
名古屋環境大学	活動サポートチーム委員 (浦野)	
名古屋市みどりの協会	戸田川賢人会委員 (浦野)	
愛知県社協	市町村社協災害対応支援部会(浜田)	
名古屋国際センター	アドバイザー委員会 (栗田)	
中央共同募金会	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議委員(浦野)・幹事 (JVOAD として栗田)	
静岡県ボランティア協会	■ふじのくに国際災害ボランティア支援ネットワーク常任委員会(栗田)	

日本災害復興学会	理事（浦野）
浜松医科大学	令和元年度厚生労働科学研究「災害発生時の分野横断的かつ長期的なマネジメント体制構築に資する研究」究協力者（浦野）
非常勤講師	
依頼先	内容
至学館大学	人間力形成VI（災害・救援系）（栗田）
岐阜大学	防災リーダー育成講座（栗田）
被災地スタディツアー事業	
事業名	主体・連絡先 事業内容
スタディツアー	RSY 1. 17 阪神・淡路大震災等

収益活動に係る事業

事業名	事業内容
印刷代	輪転機・コピー機の有料使用
書籍販売	「被災者が一番伝えたいこと」「避難所運営の知恵袋」震つなブックレット等の販売
物品販売	耐震DVD/防災紙芝居の販売。七ヶ浜きずなハウス/オリジナルグッズの販売。
防災用品の開発・販売	防災グッズ(じしんだゾウさんてぬぐい、紙ぶるる等)